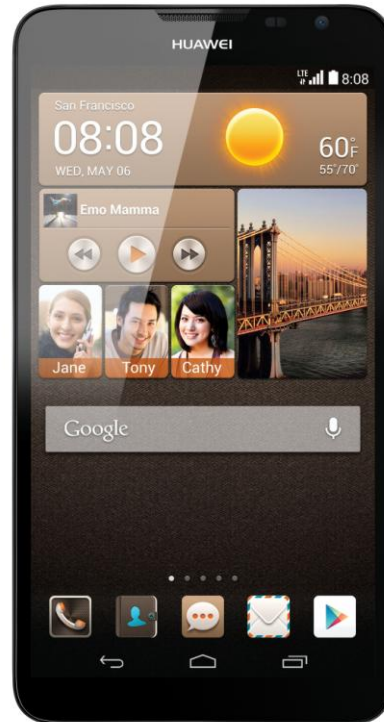


2014年1月8日
華為技術日本株式会社

4G LTE通信に対応した 6.1 インチの大画面スマートフォン 『Ascend Mate2 4G』を CES2014 にて発表



本参考資料は 2014 年 1 月 6 日（現地時間）にアメリカ合衆国ラスベガスで発表されたプレスリリースの翻訳要約版です。

世界有数の ICT ソリューション・プロバイダーであるファーウェイ（中国語表記：華為技術、英語表記：HUAWEI）は、2014 年度コンシューマー・エレクトロニクス・ショー（CES）にて、4G LTE 通信に対応し、6.1 インチの IPS 画面を搭載したスマートフォン『Ascend Mate2 4G』を発表しました。

4G LTE 通信対応により、動画や大容量ファイル等の高速ダウンロードを実現する『Ascend Mate2 4G』は、6.1 インチ IPS 大画面で動画や写真が楽しめます。高性能クアッドコア 1.6GHz プロセッサを採用し、4050mAh^{*1} の大容量バッテリーを搭載しているため、一回の充電で、映画であれば 6 本、音楽であれば 100 時間ノンストップで再生でき、ウェブブラウジングが半日連続で楽しめます^{*2}。

コンシューマー・ビジネスグループの上級副社長、コリン・ジャイルズ（Colin Giles）は次のように述べています。

「4G LTE 通信対応で、常に高速なインターネットが楽しめる『Ascend Mate2 4G』は、ビジネスシーンはもちろん、エンターテインメントとしても、スマートフォンが手放せない世代に最適な製品です」

プロのような美しい写真が撮れる約 1300 万画素で開口部 $f/2.0$ の BSI バックカメラに加え、500 万画素のフロントカメラは目や唇を強調してモデルのように写してくれるビューティーモードとパノラマ撮影に対応し、家族や友だちと一緒に自分撮りを楽しむこともできます。

9.5mm とスリムで、手のひらにフィットするスタイリッシュなボディは、本体前面の約 79% を画面が占める挟額縁を実現するとともに、直感的な操作性に優れたファーウェイ独自のインターフェイス ‘Emotion UI 2.0’ に搭載された ‘One-Hand UI’ により、6.1 インチと大画面でありながら、片手で快適に操作することができます。

さらに ‘Emotion UI 2.0’ には、シンプルなインターフェイスの ‘Simple UI’ モードや、ノート、メッセージ、カレンダーなど複数のタスクを同時に表示する ‘フローティング・ウィンドウ’ 機能、手袋をした指でも快適に画面操作ができる ‘グローブモード’、運転中も音声で操作が行える ‘ドライビング・モード’ など多彩なメニューがラインナップされています。

※1. 参考数値であり、実際のバッテリー容量は地域によって異なります

※2. ファーウェイ調べ